

証明書を作成する学校の先生にお渡しください

令和8年度 東京都立新宿山吹高等学校通信制課程入学者選抜における 「成績証明書兼単位修得証明書」の記入方法

「成績証明書兼単位修得証明書」に記載されている内容をもって、
出願区分の決定や、本校への単位の引継ぎ等を行います。
修得単位数等の記載に誤りがないようお願いします。

- ※ 以下の説明文中の「高校等」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・高等専門学校・特別支援学校高等部をいいます。
- ※ 前在籍高校等が1校以上ある場合には、高校等に在籍した期間の学籍・出欠・単位・成績等のうち、**貴校**入学の際に証明書類により認定したものすべてを記入してください。また、本校所定の様式ではない成績証明書兼単位修得証明書は受けません。

1 各欄の記入方法

(1) 「学籍の記録」欄

- 高校等に在籍していたすべての期間の記録を記入してください。
- 休学がある場合は、「休学」欄にその期間を記入してください。
- 複数の学校に在籍していた場合は、その最初の在籍校を1校目として、それぞれの学校に在籍していた期間をご記入ください。
- 最終在籍校は現在の在籍校となります。在籍期間を記入する際は、記載日までの日付を記入し、「在学中」に○をつけてください。

(2) 「出欠の記録」欄

今年度の記録は記載日までのものを記入してください。

高校等に在籍していたすべての年度・学年（年度途中の退学の場合を含む）について記入してください。
通信制課程の記録については、「出席日数」の欄に「出校日数」を記入してください。

(3) 「総合的な探究（学習）の時間」の内容・評価」欄

- ① 「人間と社会」を「総合的な探究（学習）の時間」で代替している場合は「代替」欄の「有」を、代替していない場合は「無」を○で囲ってください。
- ② 「総合的な探究（学習）の時間」を履修済みの場合、その内容及び評価を具体的にお書きください。「単位数」の欄には、修得済みの単位数を記入してください。

(4) 「特別活動・部活動・取得資格・他の欄の補足説明」欄

所属していた部活動や委員会、取得した資格等を、年度や取得した日付とあわせてご記入ください。
また、裏面の「学習の記録」についての補足等もこちらにご記入ください。

《例》吹奏楽部（令和〇年度）保健委員（令和〇年度）日本漢字能力検定2級合格（令和〇年〇月）
令和〇年度の現代の国語の修得単位は高等学校卒業程度認定試験の合格をもって認定した。

(5) 「学習の記録」欄

①貴校の教育課程表、科目の内容の説明文書をご同封ください。

②各科目の科目名は、教育委員会に教育課程届で届け出ている名称で記入してください。

※学校設定科目については、「学校設定科目は○」の欄に○をご記入ください。

③評定の記入方法

5段階で記入してください。また観点別学習状況の評価も記入してください。高卒認定科目を単位として認定した場合など、評定がつかないものについては表面の(4)の欄に理由を書いてください。

④修得単位数の記入方法

(ア) 評定1など、履修のみが認定された科目の場合

修得単位の欄は「0/履修単位数」と記入してください。

(例) 4単位の科目が評定1だった場合は「修得単位」の欄は「0/4」

(イ) 未履修科目の場合

何も記載しないでください。(科目名も記入しないでください。)

(ウ) 今年度履修中の科目

科目名のみ記入し、「履修中の科目」の欄に○を記入してください。

※ HRや特別活動の単位数は修得単位数に含めないでください。

※ 各年度の修得単位数の合計も必ず記入してください。

⑤各教科の欄に書ききれない場合

教科名が空欄の行に記入してください。その際、次の点に注意してください。

(ア) 必ず教科名を明記してください。

(イ) 「主として専門学科において開設される科目」は該当の欄に○を、「学校設定教科」は△をそれぞれ記入してください。※「学校設定科目」は科目名右側の欄に○をつけてください。

※ 空欄の行を使っても書ききれない場合は所定の用紙をコピーしたもの、もしくは本校のHPでダウンロードしたものに残りを記入して添付してください。表面の(1)～(4)の内容についても、欄が不足する場合は、新たな用紙にご記入いただき差し支えございません。ただし、複数枚にわたる場合は、すべての用紙に公印を押していただくようお願いいたします。

2 その他の注意事項

(1) 転入学・編入学の場合、入学志願者の入学許可予定年月日は、すべて令和8年9月1日となります。したがって、「転入学」とするためには、令和8年8月31日までは、貴校での在籍が必要となりますのでご注意ください。

(2) 成績証明書兼単位修得証明書は記載後、厳封の上本人にお渡しください。その際、「開封不可」である旨のご指導をよろしくお願いいたします。成績証明書を、貴校から志願者宛に郵送する場合は、厳封したものをさらに別の封筒に入れて郵送してください。

(3) ご不明な点等については、下記の連絡先までお問い合わせください。

都立新宿山吹高等学校・通信制課程教務部

電話 03-5261-9729

受付時間 7月20日まで 火曜～土曜 9:00～17:00 ※日・月・祝日は休業日です。

7月21日以降 月曜～金曜 9:00～17:00 ※土・日・祝日は休業日です。

なお、8月8日～16日は閉庁日等のため、終日対応できませんのでご了承ください。

※上記期間中、8月14日のみ開庁しています。

記入例

東京都立新宿山吹高等学校長 殿

成績証明書兼単位修得証明書

(1)学籍の記録

フリガナ	シンジユク フキコ		生年月日		性別
氏名	新宿 吹子		昭和 平成	20 年 9 月 19 日	女
1 校目	東京都立 ○○○ 高等学校 全日制 課程 普通 科	平成 令和	7 年 4 月 7 日 入学	～ 平成 令和	8 年 8 月 10 日 2 学年に 転学・退学
2 校目	立	平成 令和	年 月 日 転・編		在学中 ・退学
3 校目	立	平成 令和	年 月 日 転・編		在学中 ・退学
休学	平成 令和	年 月 日	～	平成 令和	年 月 日

最終在籍校は、記載日の日付で、「在学中」に○をつけてください。
前在籍校を退学している場合は、退学した日付、学年を記入し、「退学」に○をつけてください。

(2)出欠の記録（通信制課程の場合は「出席日数」の欄に「出校日数」を記入してください。）

学年	年度	授業日数	出席停止 忌引等の日 数	留学中の 授業日数	出席すべき 日数	欠席日数	出席日数	備考
1	平・令 7 年度	195	0	0	195	10	185	
2	平・令 8 年度	65	0	0	65	5	60	
	平・令 7 年度							

在籍していたすべての年度について記入してください。

(3)「総合的な探究(学習)の時間」の内容・評価（「代替」欄は「人間と社会」との代替の有無を記入してください。）

年度	単位数	内容	評価	代替
平成 令和 7 年度	1	自身の生き方や将来の進路についての調査や研究を行い、結果をまとめた。	自身の生き方や将来の進路についての考えを深め、問題点を考察してまとめ、学習目標を達成することができた。	有 無
平成 令和 年度				有 無

「総合的な探究(学習)の時間」の「内容」「評価」について、具体的に記入してください。

東京都独自科目の「人間と社会」を「総合的な探究(学習)の時間」で代替している場合は、有に○をつけてください。

(4)特別活動・部活動・取得資格・指導上参考となる諸事項・他の欄の補足説明（各活動の年度や資格取得年月も記入）

年度	特別活動・部活動・取得資格	指導上参考となる諸事項・他の欄の補足説明
平成 令和 7 年度	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭実行委員 吹奏楽部所属（令和7年4月～12月） 日本漢字能力検定2級合格（令和7年11月） 	<ul style="list-style-type: none"> 数学Ⅰの修得単位については、令和7年度高等学校卒業程度認定試験の合格をもって本校で認定したものである。 学習に意欲的に取り組み、授業中にも積極的に発表を行うなど、協働的に学びを深めることができた。
平成 令和 8 年度	<ul style="list-style-type: none"> クラス委員 実用英語技能検定準2級合格（令和8年5月） 	<ul style="list-style-type: none"> 英語の学習に意欲的に取り組み、外国人講師と英語を用いて積極的にコミュニケーションをとる姿が見られた。
平成 令和 年度		

部活名、検定名等は正式な名称でご記入ください。
期間や、年月日も可能な限りご記入ください。
また、裏面の学習の記録についての補足事項等もこちらにご記入ください。

平成30年告示の学習指導要領にもとづく新課程科目については、観点別学習状況の評価も記入してください。
 観点①…知識・技能 観点②…思考・判断・表現力 観点③…主体的に学習に取り組む態度

氏名

(5) 学習の記録 ※古い年度から順に、左詰めで記入してください。(①が一番古い年度) 履修のみが認められた科目(修得単位数は0)は、修得単

裏面にも志願者名を記入してください。

教科	科目	① 平 令 7 年度					② 平 令 8 年度					③ 平 令					科目ごとの 修得単位数計	修中の科目	備考
		第 1 学年					第 2 学年					第 3 学年							
		観点①	観点②	観点③	評定	修得単位	観点①	観点②	観点③	評定	修得単位	観点①	観点②	観点③	評定	修得単位			
国語	現代の国語	A	B	A	3	2											2		
	言語文化	B	B	B	3	2											2		
	論理国語																	○	
地理・歴史	歴史総合	A	B	A	4	2											2		○
	日本史探究																		○
公民	公共	A	B	A	3												2		
数学	数学Ⅰ	-	-	-	-	4											4		
	数学Ⅱ																	○	
	数学A	C	C	C	1	0/2											0		
理科	生物基礎	B	A	A	4												2		
保健体育	体育	A	B	B	3	3											3	○	
	保健	B	B	B	3	1											1	○	
芸術	美術Ⅰ	A	B	B	3	2											2		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	C	B	B	2	4											4		
	英語コミュニケーションⅡ																	○	
	英語総合実習	○																○	
家庭情報	情報Ⅰ	B	B	B	3	2											2		
総合	総合的な探究の時間	-	-	-		1											1	○	
各年度の修得単位数計		計					計					計							

「評定」と「修得単位」の数値を間違えないようにお願いします。

高認試験や検定等で単位の修得が認められ評定がつかない場合は「-」を記入し、表面(4)にその理由を記入してください。旧課程科目で観点別評価がないものも同様に「-」をご記入ください。

履修のみが認められた科目については「修得単位」の欄に「0/履修単位数」でご記入ください。

科目ごとの「修得単位数計」の欄もご記入ください。

学校設定科目は「○」をご記入ください。

年度ごとの修得単位数の合計もご記入ください。

これまでに修得した単位数の合計を記入してください。なお、ホームルームはこの単位数には含みません。
 複数枚にわたる場合は、「(その用紙における合計)/(累計修得単位数)」と記入してください。例: 45/累計70

※修得単位数計が0単位の場合は、いずれも「0」と記載して下さい。

この成績証明書兼単位修得証明書は事実と相違ないことを証明します。なお、本生徒は令和8年8月31日まで本校に在籍する予定です。

修得単位数合計 **27**

学校名 ○○立○○○高等学校
 所在地 東京都○○区○○町○番
 校長名 ○○ ○○○

複数枚にわたる場合は、必ずすべての用紙に公印を押してください。

日 令和 8 年 8 月 10 日
 電話

公印 記載者氏名 ○○ ○○○